

カリキュラム							
講座名	回	実施日時	プログラム	講師・報告者等	内容	講座の流れ	備考 (補講日時他)
入塾式		10月11日(土) 12:20～13:10	入塾式	式辞 佐藤 卓也 (京都教師塾塾長) 稲田 新吾 (京都市教育長)	式辞 入塾宣言 オリエンテーション		10月17日(金) 17:30～18:20
京都市教育学講座	第1回	10月11日(土) 13:20～16:30	京都市教育学講座①	荒瀬 克己 (教育委員会事務局特別顧問)	【講義】 これからの学校教育と教師の学びの姿 ～京都教師塾開講にあたって～	講義 グループでの話し合い	10月17日(金) 18:35～20:00
	第2回	10月25日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座②	東良 雅人 (総合教育センター指導室長)	【講義】 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり ～一人一人の子どもを主題にするために～	講義 グループでの話し合い	10月31日(金) 18:20～19:40
	第3回	11月8日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座③	若手教員	【パネルディスカッション】 教師の喜びと厳しさ	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月14日(金) 18:20～19:40
	第4回	11月22日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座④ (小学校専門講座)	竹内 直美・藤田 路乃 (教員養成支援室専門主事) 面村 いずみ (総合教育センター指導主事)	【パネルディスカッション】 小学校における教師の実践 ～一人一人を徹底的に大切に学ぶ級・授業づくり～	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月28日(金) 18:20～19:40
		11月22日(土) 13:20～16:20	京都市教育学講座④ (中学校専門講座)	太田 勝・中村 季弘 (教員養成支援室専門主事) 木下 藤菜 (総合教育センター指導主事)	【パネルディスカッション】 中学校における教師の実践 ～一人一人を徹底的に大切に学ぶ級・授業づくり～	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月28日(金) 18:20～19:40
	第5回	12月6日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑤ (中学校専門講座)	野田 友美 (総合教育センター指導主事)	【指導主事による模擬授業】 中学校における教科学習 ～特別の教科 道徳「道徳的価値に触れるための授業の工夫」～	指導主事による模擬授業 グループでの話し合い	12月12日(金) 18:20～19:40
		12月6日(土) 13:20～16:20	京都市教育学講座⑤ (小学校専門講座)	保本 貴之 (総合教育センター指導主事)	【指導主事による模擬授業】 小学校における教科学習「あてて・中心発問づくり」 ～特別の教科 道徳 を通して～	指導主事による模擬授業 グループでの話し合い	12月12日(金) 18:20～19:40
	第6回	12月20日(土) 13:00～16:30	京都市教育学講座⑥	初田 幸隆 (総合教育センター指導室参与)	【講義・ロールプレイング】 教師としての自己に求められる資質能力とは ～自己理解を深め、課題と目標を明らかにする～	講義・ロールプレイング グループでの話し合い	12月22日(月) 18:20～20:00
	第7回	1月10日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑦ (高等学校専門講座)	竹下 玄太 (学校指導課指導主事)	【講義】 高等学校における教師の実践	講義 グループでの話し合い	1月16日(金) 18:20～19:40
		1月10日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑦ (養護教諭専門講座)	河野 玲子 (体育健康教室副主任指導主事)	【講義】 求められる養護教諭像	講義 グループでの話し合い	
1月10日(土) 13:20～16:20		京都市教育学講座⑦ (総合支援学校専門講座)	大藪 晶 (総合教育支援課指導主事)	【講義】 総合支援学校における教師の実践	講義 グループでの話し合い	1月16日(金) 18:20～19:40	
1月10日(土) 13:20～16:20		京都市教育学講座⑦ (栄養教諭専門講座)	山本 朱音 (体育健康教室指導主事)	【講義】 求められる栄養教諭像	講義 グループでの話し合い		
第9回	1月17日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座⑧	保護者	【パネルディスカッション】 先生を目指す塾生に期待すること ～保護者の立場から～	パネルディスカッション グループでの話し合い	1月23日(金) 18:20～19:40	
授業実践講座	第1回	2月7日(土) 9:30～16:30	授業実践講座① 【学習指導案作成】	総合教育センター指導主事 (各校職種の教科・領域)	【講義】 各校職種の教科・領域における「授業づくりのポイント」 【学習指導案作成】 塾生一人一人による学習指導案の作成	オリエンテーション 講義 学習指導案作成	※午前または午後のいずれかの日程になります。
	第2回	2月21日(土) 9:30～16:30	授業実践講座② 【模擬授業】	総合教育センター指導主事 (各校職種の教科・領域)	【模擬授業】 塾生一人一人による模擬授業 【指導助言】 指導主事からの専門的な指導助言	模擬授業 指導助言	※2月21日の午前または午後、2月28日の午前または午後のうち、いずれかの日程になります。
	2月28日(土) 9:30～16:30	卒塾式	講義 佐藤 卓也 (京都教師塾塾長) 式辞 稲田 新吾 (京都市教育長)	【講義】 市民・地域とともに進める京都の教育改革 ～信頼される教員～ 【卒塾式】 式辞・卒塾の言葉	講義 グループでの話し合い	3月27日(金) 18:20～20:00	

★第4回、5回、7回の専門講座は、自身の志望校種・職種にかかわらず全員必修です。参加する講座(校種・職種)は、各回選択できます。

京都市教育学講座	選択特別講座	映像配信	10月 配信予定		11月 配信予定						
			特別講座①	特別講座②	特別講座③	特別講座④	特別講座⑤	特別講座⑥	特別講座⑦	特別講座⑧	
カテゴリー I			佐藤 卓也 (京都教師塾塾長)	島本 由紀 (総合教育センター指導室参与)	松村 一也 (総合教育センター指導主事)	藤田 昌資 (総合教育支援課首席指導主事)	谷垣 賢 (体育健康教室首席指導主事)	津高 修一 (総合教育センター指導主事)	矢本 雄生 (総合教育センター指導主事)	寺田 沙織 (教員養成支援室指導主事)	赤井 範子 (生徒指導課副主任指導主事)
カテゴリー II											

その他のカリキュラムとして、「学校実地研修」や「フィールドワーク」があります。

Message 夢を実現した第18期生からのメッセージ

京都教師塾での貴重な学びと同志の存在

京都市立修学院小学校
かつやま みき
教諭 勝山 美葵



私は小学生の時に会った先生に憧れて教員の道を志しました。漠然と描いていた理想像はあったものの、自分が教壇に立つ姿はあまり想像できず不安もありました。そんな時に大学の先輩から勧められたのが京都教師塾です。

実際に入塾してからは、様々な講座で自身の教育観について見つめなおすことができ、それをさらにグループディスカッションで教員を志す仲間と深めることができました。学生や社会人など、様々なバックグラウンドを持つ方々と意見を交わすことができるのも京都教師塾の魅力であり、ここでの学びは「教師になりたい」という思いをより強くしてくれました。

今、担任として子どもたちと関わる中で悩むこともありますが、京都教師塾で学んだことに助けられている場面が多くあります。そのおかげで、毎日楽しく子どもたちと関わる事ができています。教師の道をあきらめなくて本当に良かったです。皆さんも京都教師塾で教師としての将来をより良いものにしませんか。京都教師塾での学びや仲間・温かい先生方との出会いが皆さんの教師生活を支えてくれるお守りになってくれるはずです。

京都教師塾での貴重な経験と学び

京都市立花山中学校
にった あさひ
教諭 新田 朝陽



私は中学生の頃から教師になりたいと考えていました。そして、大学進学をきっかけに、京都市で教師になることを志すようになりました。京都教師塾に入塾した理由は、教師になるための土台を築きながら、京都市の教育の特色を知りたいと思ったからです。

京都教師塾の講座は、全体講義を受けて、少人数グループで話し合うという流れで学びます。この話し合いでは、学生や社会人、学校現場でボランティアや講師経験がある方など、様々な立場の方々と意見を交わすことができ、学びを深めるとともに、自身の視野を広げることができました。

学校実地研修やフィールドワークでは、京都市ならではの特色ある教育実践を学ぶことができ、先生方の教育に対する熱意を感じました。こうした学びを通して、京都市教育の魅力を感じ、「京都市で教師になりたい」という気持ちがより強くなりました。

京都教師塾での出会いや経験は、教師を志す皆さんの将来において、必ず大きな力となってくれます。ぜひ京都教師塾に入塾し、ここでできない学びを、自身の糧にしてください。

募集の概要 ※詳細については別紙の募集要項を参照してください。

募集人数	定員300名
入塾資格	次の①及び②の要件を満たす方 ①昭和42年4月2日以降生まれで、小学校・中学校・高等学校・総合支援学校の教員(養護教諭、栄養教諭を含む)を目指す学生や社会人 ②教員免許状の既取得者または令和10年3月までに取得見込みの方
提出書類	①入塾願書(写真貼付) ②返信用封筒(角2号24×33.2cm)に180円切手を貼付し、自宅の郵便番号・住所・氏名を明記(連絡先複数の場合は、希望する住所)結果通知の送付に使用。
提出方法	入塾願書(①)、結果通知用返信封筒(②)を同封し、封筒表面に「教師塾願書在中」と朱書きの上、教員養成支援室に郵送してください。※郵送のみの受付
受付期間	令和7年7月1日(火)～令和7年9月1日(月) (期間内の消印があるものに限り) ※ただし、令和8年度京都市立学校教員採用選考試験(第2次)の受験者は、特例として令和7年9月29日(月)まで受け付けます。
申込方法	専用フォームから申込み (1)募集要項を確認後、専用フォームから申込み ①氏名・ふりがな ②連絡先住所 ③電話番号 ④教員免許状の取得(見込み)年月等 (2)入塾願書を受付期間内に郵送すること
選考方法	書類審査を行い、入塾者を決定します。
受講料	12,000円(保険料込み)※免除制度あり
主な研修会場	京都市総合教育センター(京都市下京区河原町通仏光寺西入)

■郵送先
京都市教育委員会 京都市総合教育センター
教員養成支援室
〒600-8023 京都市下京区河原町通仏光寺西入
TEL: 075-342-3883 FAX: 075-342-3886

■Eメール
kyoinkyosei@edu.city.kyoto.jp

京都教師塾について詳しく紹介しているガイド動画です。ぜひご覧ください。



令和7年7月1日発行



京都で先生になろう!

京都市以外の教員志望の方も大歓迎!

第20期

京都教師塾

入塾者募集ガイド

京都教師塾は、塾生同士が高め合い、教師になるための土台を築く塾です。歴史と文化のまち、京都でチャレンジ!

令和7年
10月11日
開講

京都市教育委員会

一人一人の子どもを徹底的に大切にする 京都市教育の伝統を踏まえて



京都教師塾では、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という京都市の教育理念のもと、5つの観点<体感・自覚・理解・探究・哲学>を大切に、京都市の優れた教育実践や様々な教育課題への対応等を学ぶことができます。塾生同士で切磋琢磨し、子どもたちや社会から信頼され、急速な社会変化にも柔軟な発想で対応できる「学び続ける教師」を目指してください。京都教師塾は、教師という目標に向かって全力で取り組む皆さんを全面的に支援します。

京都教師塾 塾長
佐藤 卓也 (元京都市総合教育センター所長・元京都市立中学校長)

あなたの『やりたい』を応援します！

人前で話す力や 授業力を付けたい

講義後の分散会で意見交流や全体発表をすることにより「聴く力」や「話す力」が付き、事後のレポート作成では「書く力」が付き、さらに学校管理職経験のあるクラス担当スタッフからの助言やレポートへのコメント等で学びが深まります。学習指導案の作成や授業のポイントも教育委員会の指導主事から直接学べます。



実践的なことを学びたい

フィールドワークでは、先輩教員の実際の授業を見学できます。学校実地研修では、児童・生徒と直接関わることができ、現場の教職員に様々な相談もできます。また、保護者の方から直接話を聞く講座やロールプレイングで体験的に学べる講座もあります。



忙しくても学びたい

土曜日の参加が難しい場合は、平日夜間に開催の「補講」に参加できます。補講にも参加できない場合はオンラインで視聴して学べます。フィールドワークや学校実地研修は、自分の都合に合わせて調整できます。



いろいろと相談したい

クラスごとに教職経験豊富なグループアドバイザーやクラス担当スタッフがいます。受講方法の相談や教職に関する事など、個別に相談できます。電話やメールでも受け付けています。



京都市教員採用選考試験
(令和6年度実施分)
第18期生の受験合格率
約37%
(市全体は約26%)

- これまでに約6,000名が学び、全国で活躍中!
- 京都市立学校の全教員のうち、約4分の1(約1,500名)が卒業生です!(令和7年4月現在)

京都教師塾 4つの柱

1 京都市教育学講座

共通必修5回 校種・職種別必修3回 特別講座2回・選択制



京都市の教育実践についての講義やグループ協議で教師力アップ。



● 京都市の教育実践に関する講座

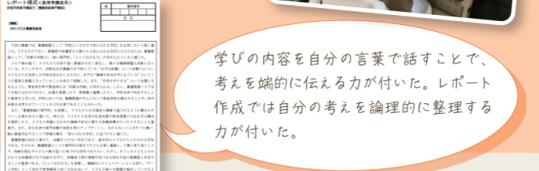
全体会では、講義やパネルディスカッション、ロールプレイングなど様々な形式で実施し、教師に求められる資質や指導力を育成します。先輩教員の教職への熱い思いや保護者の声なども聴けます。

● 学びを深める少人数でのグループ協議

分散会ではグループアドバイザーの助言を受けながら仲間と交流します。学びが広がりが深まることで目指す教師像が具体化します。

● 特別講座(映像配信による受講)

喫緊の教育課題について学びます。



様々な立場の方から、学校現場の話などを聴くことができ、教師としての心構えができた。

保護者の方の話を聴き、子どもの成長を願う気持ちは同じであり、「先生と協力したい」という思いがわかり、安心した。

分散会で塾生仲間と思いや考えを共有できる時間はとても楽しく、自分の考えを深めることができた。

学びの内容を自分の言葉で話すことで、考えを端的に伝える力が付いた。レポート作成では自分の考えを論理的に整理する力が付いた。

2 授業実践講座

必修2回



授業づくりの基礎を学べる模擬授業の演習。



● 学習指導案の作成と模擬授業演習

教科等のエキスパートである指導主事から直接、指導案作成や授業についての的確なアドバイスをもらえる大変貴重な講座です。自分が希望する校種(教科)・職種が選べます。

● 「カリキュラム開発支援センター」を利用

2万円を超える学習指導案や豊富な教育実践資料の閲覧、教育図書の出貸等ができます。授業づくりだけでなく学級経営、生徒指導などの参考にもできます。



学習指導案の書き方や授業の組み立て方について理解が深まった。

他の塾生の授業を観ることで、自分の授業を客観的に振り返ることができた。

立ち居振る舞いまで講評していただき、授業内容や所作の改善方法について考えることができた。

少人数で質問がしやすく、指導主事の先生からの丁寧な指導も嬉しかった。他の塾生からのコメントで自分の強みにも気付くことができた。

3 京都市立学校実地研修

5日間 (11月~2月の期間中)



「先生の1日」を実際の学校現場で体験。



● 子どもから学ぶ

朝の挨拶から、授業や休み時間、放課後の部活動など、様々な教育活動に参加します。学年や教科にかかわらず多くの子どもたちと触れ合い、一人一人の声や表情、行動などから子ども理解を深めます。

● 教職員から学ぶ

子どもへの適切な支援方法をはじめ、授業づくりや学級経営、教職員間や家庭との連携の大切さなどを学びます。疑問に思うことがあれば、担当の先生以外にも様々な立場の教職員に質問できます。校種や日程は希望に沿って調整できます。



一日を過ごす中で、全ての教職員が連携する大切さを実感した。

5日間で多くの学年と関わり、たくさんの学びを得ることができた。まずは教育実習で活かしたい。

自分自身の強みと課題を見つめ直すことができた。

初めての学校現場で不安だったが、徐々に子どもたちと関係を築くことができ嬉しかった。最後は終わるのが寂しかった。

4 フィールドワーク

2回以上選択 (10月~2月の期間中)



京都市ならではの体験を、100を超えるメニューから選択。

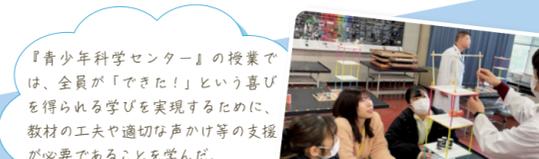


● 教育施設での学び

京都まなびの街生き方探究館、学校歴史博物館、青少年科学センター、花背山の家など、実際に子どもたちが学ぶ京都市教育委員会の教育施設で見学や体験ができます。

● 学校現場での学び

学校訪問をして、京都教師塾を卒業して京都市教員として活躍する先輩の授業を参観し、学級経営や授業づくりについて学びます。研究発表会などの現職の教員向けの研修にも参加できます。



『青少年科学センター』の授業では、全員が「できた!」という喜びを得られる学びを実現するために、教材の工夫や適切な声かけ等の支援が必要であることを学んだ。

『花背山の家』では、指導者として意識すべきことや、子ども自身が考え・実践することの大切さを学んだ。

『先輩の授業に学ぼう!』では、子どもたちが生き生きとした授業をするには、子ども理解と丁寧な授業準備が大切だとわかった。